

地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な構想

香 川 県

1. 地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な方針

県民経済計算の推計結果によると、本県の平成 16 年度の県内総生産は、3 兆 8455 億円余（全国比 0.7%）となっている。産業構造別に見ると、全国平均に比べ、製造業（第 2 次産業）、サービス業、卸売・小売業（第 3 次産業）の割合が高く、3 業種で全体の 58.1%を占めており、県経済への影響が大きいのが特徴である。

また、中小企業白書によると、本県では、中小企業基本法に定めるいわゆる中小企業が、企業数では全体の 99.8%、常用雇用者・従業者数では 79.5%を占めている。うち、小規模企業（常用雇用者 20 人以下、卸売業、小売業、飲食店、サービス業は 5 人以下）が、企業数では 88.0%、常用雇用者・従業者数では 29.5%を占めており、前述の 3 業種を中心にこれら中小企業等に対する支援策を効果的に実施することが求められている。

一方で、本県では、多くの生活関連型の地場産業が産地を形成している。平成 15 年香川県特定地場産品調査及び平成 15 年工業統計では、地場産業（29 業種）は事業所の 31%、従業者の 21%、出荷額の 11%を占めており、重要な地域経済の担い手となっている。地場産業については、県下全域にまたがる「うどん」や小豆島地区の「手延素麺」、東讃地区の「手袋」、高松地区の「石材・石工品」などが代表的である。また、本県には「オリーブ」や「ハマチ」などの高品質な農林水産物や、「小豆島」や「こんぴら」などの全国的に有名な観光地がある。

これらは本県の特色ある地域産業資源であり、地域経済の活性化を図るためには、今後、地域産業資源を活用した新事業の創出への取組みを支援することが重要な課題である。

2. 地域産業資源の内容

本県において、その産業資源を活用した中小企業による事業を促進する意義があると考えられる資源は以下のとおりである。

（1）農林水産物

名 称	地域産業資源の存する地域
オリーブ	小豆島町、土庄町
小麦「さぬきの夢 2000」	県全域
讃岐牛（讃岐三畜）	県全域
讃岐夢豚（讃岐三畜）	県全域
讃岐コーチン（讃岐三畜）	県全域

ハマチ	高松市、さぬき市、東かがわ市、直島町
	多度津町
金時にんじん	坂出市
	観音寺市
レタス	坂出市、丸亀市、善通寺市、三豊市、観音寺市
たまねぎ	丸亀市、善通寺市、三豊市、観音寺市、まんのう町
いちご	東かがわ市、さぬき市、三木町、高松市、綾川町、丸亀市、土庄町
	観音寺市、三豊市
アスパラガス	東かがわ市、さぬき市、三木町、高松市、坂出市、丸亀市、善通寺市、まんのう町、三豊市、観音寺市
にんにく	善通寺市、琴平町、まんのう町
	観音寺市
パセリ	東かがわ市
うんしゅうみかん	高松市、坂出市
	善通寺市、三豊市、観音寺市
もも	丸亀市
	三豊市
かき	高松市、綾川町
	三豊市
なし	観音寺市
	丸亀市
キウイフルーツ	高松市
	善通寺市、三豊市
酒米「さぬきよいまい」	さぬき市、小豆島町
	綾川町
	観音寺市
ひまわり	まんのう町、高松市
盆栽	高松市
いりこ	観音寺市
四角スイカ（縞王）	善通寺市
茶	三豊市、まんのう町
	高松市
発芽玄米	三豊市
きく	小豆島町、土庄町、高松市、まんのう町、丸亀市、善通寺市、三豊市、観音寺市
	東かがわ市

(2) 鋳工業品及び鋳工業品の生産に係る技術

名 称	地域産業資源の存する地域
漆器	高松市、さぬき市
	三豊市
うちわ	丸亀市
かまぼこ	高松市
	観音寺市
佃煮	小豆島町
醤油	高松市、坂出市、小豆島町
	東かがわ市
清酒	高松市、綾川町、小豆島町
	琴平町
	観音寺市
うどん	県全域
手延素麺	小豆島町、土庄町
冷凍食品	観音寺市、三豊市
	さぬき市
缶詰	三豊市
手袋	東かがわ市、さぬき市、三木町
カバン・袋物	東かがわ市
ニット製品	高松市
	東かがわ市
製綿・寝具	観音寺市、三豊市
	高松市
織物	高松市
縫製品	県全域
桐下駄	さぬき市
家具	高松市
	善通寺市
粘土瓦	観音寺市
石材・石工品	高松市、坂出市、丸亀市、小豆島町
はかり	高松市、さぬき市
味噌	観音寺市
	高松市
食酢	高松市
	三豊市

ボタン	さぬき市
和三盆糖	東かがわ市
糖質（希少糖・機能糖鎖）	県全域
讃岐一刀彫	琴平町
微細加工製品	県全域
しょうゆ豆	県全域
骨付鳥	丸亀市
オリーブ加工品	小豆島町、土庄町
ひまわり油	まんのう町、高松市

(3) 文化財、自然の風景地、温泉その他の地域の観光資源

名 称	地域産業資源の存する地域
栗林公園	高松市
小豆島	小豆島町、土庄町
屋島	高松市
こんぴら	琴平町、善通寺市、丸亀市
瀬戸内アート	
イサム・ノグチ庭園美術館	直島町、高松市、坂出市、丸亀市、善通寺市、琴平町
高松市美術館	直島町、高松市、坂出市、丸亀市、善通寺市、琴平町
地中美術館	直島町、高松市、坂出市、丸亀市、善通寺市、琴平町
香川県立東山魁夷せとうち美術館	直島町、高松市、坂出市、丸亀市、善通寺市、琴平町
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館	直島町、高松市、坂出市、丸亀市、善通寺市、琴平町
金刀比羅宮プロジェクト・高橋由一館	直島町、高松市、坂出市、丸亀市、善通寺市、琴平町
四国八十八箇所霊場と遍路道	県全域
瀬戸大橋	坂出市
満濃池	まんのう町
塩江温泉郷	高松市

3. 地域産業資源を用いて行う地域産業資源活用事業を促進することにより当該地域資源に係る地域の経済の活性化を推進する方策

本県においては、中小企業による地域産業資源を活用した事業を促進し、地域経済の活性化を図るため、以下の施策、事業を実施する。

(1) 個別地域産業資源に関する施策

(1) オリーブ夢商品開発費補助金

県内企業が行う小豆島産オリーブを利用した新製品開発、既存製品のブラッシュアップに対して助成し、オリーブを活用した新産業の創出を応援する。

(2) オリーブ由来化粧品素材の開発

産業技術センターにおいて小豆島産オリーブオイルやオリーブ果汁等の機能性を化粧品素材の観点から評価し、化粧品分野における新製品開発・販売促進を支援する。

(3) オリーブ生産対策事業

オリーブ生産技術向上及び経営改善に向けた技術資料作成・研修会等の開催や収穫機械を活用した省力化・高品質収穫技術の確立を行う。また、オリーブ茶用オリーブ専用栽培に向けた茶栽培技術を利用した効率的オリーブ葉の安定生産技術の開発及びオリーブ茶の大量製造技術・製造ラインの確立を行う。

(4) 讃岐三畜銘柄確立総合対策事業

本県の特産物である讃岐三畜（讃岐牛、讃岐豚、讃岐コーチン）の銘柄化を一体的・効率的に推進することにより、本県畜産の振興を図る。

(5) K・ブランド産品育成定着事業

消費者ニーズの的確な把握に基づくブランド農産物の認証や効果的な普及宣伝の実施などにより、県産農産物のブランド化と総合的なイメージアップを推進する。

(6) 「さぬきの夢 2000」推進プロジェクト事業

実需者ニーズに即した品質の高いさぬきうどん用小麦新品種「さぬきの夢 2000」のブランド化と普及、定着を推進する。

(7) 土地利用型農業高度化支援事業

担い手を中心とした土地利用型農業を構築するため、米、麦、大豆主体の経営を行う認定農業者、集落営農組織による規模拡大等に伴い必要となる営農機械・機器に対し助成する。

(8) 麦生産安定化推進事業

実需者ニーズに即した高品質な「さぬきの夢 2000」の生産を推進するため、1 等麦などに対し助成する。

(9) 園芸かがわ産地構造改革総合対策事業

次世代を担う野菜、果樹、花きなどの後継者の育成と脆弱化した園芸産地の生産基盤の強化を行い、独自性にあふれ活力ある産地形成を図るため、県オリジナル品種等の早期産地化や生産販売戦略に基づく生販一体の産地への構造改革を積極的に実施しようとする産地及び認定農業者などの取組みを支援する。

(10) 海砂客土代替技術確立事業

平成 17 年度からの海砂採取全面禁止に伴い、にんじん栽培に必要な客土の代替技術の確立を図るため、生産農家や坂出市の協力のもと、現地実証ほを設け、調査・分析を行う。

(11) ハマチ養殖 80 周年養殖業活性化事業

平成 20 年のハマチ養殖 80 周年の節目を活用して、養殖シンポジウムや記念式典を行うほか、養殖ハマチの品質の高度化、加工品の開発を行うとともに、地域団体商標の登録と生産情報公表 JAS の認証取得を目指し、本県の基幹漁業であるハマチ養殖業のみならず、水産業

全体の活性化を図る。

(12)地場産業等活性化対策事業補助金

地場産業の振興を図るため、地場産業組合が実施する技術革新、人材養成、販路拡大事業等に対して補助する。

(13)地場産業プロデュース事業補助金

本県の地場産業においては、新商品開発や販売の際に、デザイン・プレゼンテーションの力が弱いという課題がある。そこで、本県の地場産業製品にも精通しデザイン・プレゼンテーションの力も持ち合わせている香川県デザイン協会を活用し、地場産業組合等が行う商品開発・販路開拓等プロデュース事業に対して補助する。

(14)ものづくりのユニバーサルデザイン支援事業

年齢や障害にかかわらずできるだけすべての人が利用しやすいユニバーサルデザインによる商品の普及啓発やデザイン開発、商品化に関する支援を行い、社会や消費者ニーズに沿った高付加価値商品によるビジネスチャンスの創出や新しい事業展開を促進する。

(15)かがわデザインプロジェクト事業（丸亀うちわ FUNFAN 展）

世界の著名なグラフィックデザイナーから丸亀うちわ等のデザインを提供してもらい、国内外で展示会「丸亀うちわ FUNFAN 展」を開催することにより、地場産品の技術や文化、ブランドをアピールし、新たな市場の開拓など産業振興を図る。

(16)先端技術産業創出・集積促進支援事業

糖質バイオ分野等における先端技術を生かした実用化技術開発を行う県内外企業を支援し、新産業の創出と県外企業の本県への進出誘導による集積促進を図る。

(17)先端技術実用化研究開発事業

産業技術センターが有する糖質バイオ分野における先端技術シーズを活用し、地域企業が行う新製品開発等を支援する。

(18)事業化シーズ創出支援事業

糖質バイオクラスター形成の核となる質の高い事業化シーズを連鎖的に創出するため、香川大学に寄附研究部門を設置して、糖質バイオ分野の研究開発力の強化を図る。

(19)先端技術産業集積誘導強化事業

本県の先端技術シーズに関心を有する県内外企業等のネットワークを形成し、集積拠点形成のための誘導を強化する。

(20)うどんツーリズム推進事業

今年を「うどんツーリズム元年」と位置付け、うどんが生まれた歴史、風土を味わう旅として、これまで県内各地で育んできた「まちづくり型観光」をはじめ、体験・見学、アートなどの資源を巡るコースにさぬきうどんをからめた「まち歩きツアー」を全国に売り込み、県外観光客の誘致やにぎわいの創出を図る。

(21)アートツーリズム推進事業

瀬戸内アートの情報を発信し認知拡大を図るとともに、エージェン트에旅行商品造成等を働きかけ、誘客の促進を図る。アートシャトルの運行支援や主要美術館等が連携した新たなアート資源づくりを行う。

(22)まちづくり型観光推進事業

地域住民等が主体となって、自然、歴史、文化、産業、食などの中から、その地域特有の資源を発掘して磨き上げる「まちづくり型観光」事業を支援する。

(23) 麵くらって、魚っとして鳥だい香川グルメ演出事業

映画「UDON」により、全国的に注目を集め、香川の食として定着したさぬきうどん、新たに情報発信を行った新鮮な瀬戸内の地魚、肉系の香川の食である骨付鳥の魅力を効果的に発信し、香川県のPRや誘客促進を図る。

(2) 関連する施策

(1) 県産農林水産物イメージアップ戦略推進事業

県産農産物については、消費者ニーズの的確な把握に基づく高品質な農産物の認証や、効果的な普及宣伝の実施などによる県産農産物のブランド化と総合的なイメージアップの推進を図る。また、県産水産物については、流通システム整備とブランド化の推進、県内生産魚介類のブランド化による消費拡大と生産の拡大を図る。

(2) 香川ブランド新魚種開発事業

県内生産魚介類のブランド化による消費拡大と生産の拡大を図るとともに、サワラ資源の早期回復を図るため、サワラ種苗の中間育成放流事業の促進を図る。

(3) かがわ中小企業応援ファンドの創設

かがわ中小企業応援ファンドを創設し、先端技術産業や地場産業を対象とした既存事業の充実強化及び新規事業の創設により、地域産業の活性化を図る。

(4) 地域企業新事業進出促進事業

経済のグローバル化や高付加価値化、産業構造の変化など地域企業を取り巻く環境が厳しくなる中、地域企業の技術の高度化への取組みなどを支援し、地域企業の新たな事業進出を促進する。

(5) 地域企業販路開拓総合支援事業

地域企業の販路開拓を総合的かつ重点的に支援することにより、ビジネスチャンスの拡大を促進し、地域企業の持続的発展と地域産業の活性化を図る。

(6) 産学官共同研究推進事業

新規事業の創出や地域産業の技術の高度化を図るため、産学官の施設が集積している香川インテリジェントパークや産業技術センターを中心に、産学官共同研究を推進する。

(7) 創業・ベンチャー企業・経営革新支援関連事業

新たな産業づくりを進めるため、創業支援、ベンチャー企業の育成、経営革新支援など、新規創業者や第二創業者に対し、アイデア段階から事業化までの一貫した支援を行う。

(8) 中小企業振興資金融資事業

制度融資の活用により県内中小企業の事業資金調達の円滑化を図り、その健全な発展に資するとともに、県内産業の活性化に努める。

(9) 香川ブランド戦略推進事業

観光地や県産品等の付加価値や競争力を高め、市場から選ばれる地域を確立するため、香川県そのもののブランド化に向けた戦略的情報発信を展開する。

(10) 県産品マーチャンダイジング事業

地場産業や農林水産業などの地域経済の活性化を図るため、県産品のブランド化に向けて、総合的・横断的な戦略づくりを行うとともに、一元的な情報発信を行うなど、県産品のイメージアップや販路拡大を図る。

(11) 団塊世代誘客対策事業

団塊世代の消費動向を見据え、「高額、高品質の旅行商品」のニーズを押し上げることが期待できる団塊世代にターゲットを絞った旅行コース内容を研究し、旅行商品造成に反映させる戦略的な誘客促進事業を展開する。